

84

第21回図書館総合展ご来場者様各位

令和元年11月12日
Project Lie (ポスター担当)

Project Lie「図書館情報学チャンネル」 ポスター発表終了に関するお知らせ

平素は当プロジェクトのポスターをご覧いただき、誠にありがとうございます。

当プロジェクトは、「第12回図書館総合展」の中で開催された『賞金総額100万円！L-1グランプリ2010～若手ライブラリアンのためのワークショップ登竜門～』をきっかけに結成されたチームであり、インターネット放送番組「図書館情報学チャンネル」の配信を主たる活動としてまいりました。当該番組は、図書館関連の最新ニュースを分かりやすく解説する映像を毎週配信し、400回近い放送実績を重ねるなど、図書館系YouTuberの走りとして業界内でも歴史ある存在となっております。

また、図書館総合展ポスターセッションでの情報発信活動も欠かさず行い、2010年に図書館総合展にポスターセッションが創設された当初から出展を続け、今回で10年連続出展の快挙を成し遂げました。

しかしながら、昨今の活動状況およびメンバのライフステージの変化、および社会的情勢等を鑑みますと、今後このようなポスター発表を安定的に継続していくことは困難であるとの判断に至りました。つきましては、誠に断腸の思いではございますが、Project Lie「図書館情報学チャンネル」によるポスターセッション発表を、今年度限りで終了とさせていただきますことをご決定いたしました。

なお、このような決断に至ったことは、下記の理由に伴う総合的判断によるものです。毎年お楽しみ頂いていた皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解・ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

記

〔理由1〕ポスター発表価格の高騰および財源確保の困難化

図書館総合展ポスターセッションは、2010年開始当初は参加費無料であったものの、その後有料化および価格改訂を重ねており、当プロジェクトとしては当該費用の財源確保が難しい状況となっております。現在の価格においても、産業展示会の出展料としては破格である事実は重々承知し、運営事務局の皆様のご尽力には心からの敬意を抱いておりますが、当プロジェクトのような小規模任意組織にとっては支出が難しい状況を回避できず、誠に残念ながら10年出展の節目を機に一旦中断を選択せざるを得ませんでした。

〔理由2〕社会的情勢の変化に伴うポスター発表内容の陳腐化

Project Lieは結成から9年以上が経過し、この間に動画配信コストの低下および配信者の大衆化等、動画配信技術に関する社会的情勢は大きく変化しました。これに伴い、当プロジェクトが先駆的に試みてきた動画配信技術の開発や、視聴者とのコミュニケーション配信の実験的試行などは、決して珍しいものではなくなりました。そのため、近年のポスター発表においては、技術的成果よりもメンバの近況報告等の内容が優先され、学術的ポスターとしての質低下を危惧する声が生じておりました。ポスター発表担当者としてこの懸念を真摯に受け止め、当プロジェクトの出展使命は遂げたと判断し、図書館総合展ポスターセッションの質の維持および将来的発展へ寄与すべく、戦略的撤退を判断した次第です。

以上